

ミズベリング構想検討会議概要

⑦第2回キャンペーン広報戦略検討会議

平成27年11月19日（金） 午後3時～ 委員13名出席

冒頭、副市長挨拶では、NTT用地を活用しミフネミュージアムを作ろうとしていたが、9月議会において否決されてしまった。ミズベリング構想全体については3年かけソフト・ハードを実施していく。今回の広報戦略検討会議では、今までの広報戦略が本当に誘客につながっているのか疑問である。委員の皆様からご意見を伺い、これまでの戦略を検証し取り入れるべきものは取り入れ、止めるものは止めながら新しい広報戦略を作って行きたいと考えている旨の挨拶がありました。

事務局からは、前回の会議の折出された、市の広報等でも広くミズベリングについて発信すべきとのご意見により、新たに広報にミズベリングのページを設けて情報を発信している報告がありました。また、今行っているチラシやパンフレット・テレビ・ラジオなどの広報戦略について説明がありました。

議事では、市としての今後の戦略・進め方をどう考えているのか？・イメージ戦略が重要ではないか？・これまでのようなイベントを紹介する情報発信ではなく、完全なイメージ戦略を発信することが大事ではないか？。予算も分散ではなく一極集中により有効活用した方がよいのでは？・インバウンド対応についてもまだまだ努力が必要。笛吹市のイメージに絞った宣伝を（色・匂いなど）したらどうか？・JRの八王子駅や電車の中刷り広告を行っているが、効果の測定が難しい。などのご意見をいただきました。

また、「ミズベリングと連動した富士川水系流域の観光まちづくりプラン」と題して大学生がまちづくりコンテストを行った結果についてJTBの担当者よりご説明がありました。

次回は、イメージカラー戦略・イメージ作りに焦点を絞り行うことで閉会しました。

